

えんだより



ご入園ご進級

おめでとうございます。

29 年度も、ご家庭と協力しながら子どもにとってより良い環境作りをし、成長したいと思います。

今年は 22 人の新入園児と共に、100 名でスタートしました。

担任はもとより全職員で、子ども一人ひとりの個性を尊重し、人生の基礎となる大切な時期（乳幼児期）の成長を応援していきます。

子どもの心身における成長には「安心」「快適」等があります。

保育園は保護者の代わりに子守りをするのではなく、一人の人間のより良い成長を育むために「保育園」と、「家庭」「地域」が協力して個性を尊重し育てる施設です。

その為には、ご家庭との連絡を密に行い、子どもに充実感や自信が生まれる保育を目指します。

子どもが保育園を好きになって、安心して一日が過ごせるよう保護者の方はご家庭でもご協力をお願いいたします。お迎えの時「早くしないと置いて行っちゃうよ!」「先生に怒ってもらおうよ!」等の言葉を、時々聞く事がありますが、子どもが保育園は怖いところと思って、不安になり、その後は「ママが良いママが良い!」と母子分離が出来にくくなります。



子どもが問題を抱えて登園に消極的になった時、ご家庭では「困ったときは先生に言おうね」「お友達と話し合ってみてね」「ママだったら〇〇してみるけど」等、アドバイスや支援をお願いします。

しかし、ご家庭で子育てに不安な事はいつでもご相談下さい。大人同士の話し合いで大切な子ども達の成長を見守っていきたくと思っています。

★クラス紹介（ふたば組）

「一人ひとりの要求が満たされ、安心した毎日が過ごせるように心がけています」

入園は、お子さんだけでなく保護者の方にとっても色々な不安や心配なことが多く出てくるかと思えます。しかし、その気持ちをしっかりと受け止めて、寄り添いながら関わり、職員間で連携をとっていきます。0 歳児クラスでは、愛着関係を築く為に担当保育を大切に、食事、睡眠、排泄、遊びを行っています。甘えたい時には、抱っこをして、十分にスキンシップを取りながら、気持ちに寄り添うようにします。又、喃語をはじめ少しずつ言葉が出てくる時期です。優しい言葉掛けにより声を発することを楽めるように、また手遊びや歌を聴きながら親しみを持てるよう心がけています。

保育室内は寝返りやハイハイ、つかまり立ち、伝い歩き、歩行を広い空間でのびのびと出来るようスペースを設け一人ひとりの育ちを見守っています。外気浴や散歩の際には、自然に触れながら各々が発見し、安全な遊びと共に、個々が危険を学び、回避できるような環境作りをしています。

子ども達の笑顔と、元気な笑い声が絶えないクラスを目指しています。



★保健室より

ご入園、ご進級おめでとうございます。本年も保健・健康に関する情報をお知らせしていきます。新入児のお子さんは、初めて親元を離れての生活が始まり、在園児のお子様も、新しいクラス、新しいお友達になり担任も代わり、情緒が不安定になりがちのため体調管理が大切です。夜は早く眠るなど生活リズムを整え 1 日の疲れを取るようにしましょう。

登園前はお子さんを「見て」「触って」体調や機嫌のチェックをお願いします。発熱がなくても普段と様子が違う場合には、保育者にお伝え下さい。

病気時、受診でお休みの際には、診療後に「受診結果」をご連絡下さい。特に感染症疾患の際は、速やかに結果をお知らせ下さい。

大人に比べて子どもの爪は伸びるのが早いです。爪が伸びていると、友達に当たり怪我をさせることがあります。ご自宅で確認をお願い致します。



★年間保健計画について

（大切な行事なので、お休みしないようお願いいたします）

内科健診（全園児）	5 月 26 日（金）・10 月 17 日（火）
歯科健診（全園児）	6 月 7 日（水）・10 月 11 日（水）
歯磨き指導	6 月 21 日（水）・10 月 25 日（水）
乳児健診	1 回/月（0 歳児ふたば組対象）
身体測定	全園児 1 回/月

★給食室より

旬の食材や行事食、郷土料理などを取り入れ、安全で栄養バランス良い食事を、楽しく美味しく食べられるように、給食室一同頑張りますので、宜しくお願い致します。

《朝ごはんを食べましょう》

朝ごはんを食べると身体も目覚め脳が活発に働きます。一日のエネルギーの源です。

《春の旬の食材》

【菜の花】ビタミンCやミネラルを多く含む緑黄色野菜で、食物繊維なども非常に豊富です。シミ・そばかすの予防や免疫力を高め風邪予防、デトックス効果が期待できます。



【たけのこ】低カロリーで食物繊維が豊富、腸のなかをきれいにしてくれます。たけのこの節の中にある白い粉はチロシンという成分で、脳を活性化させる効果があります。

【春キャベツ】冬のキャベツと違いみずみずしく葉が柔らかいのが特徴です。キャベツにはビタミンCや、胃壁の粘膜を保護し健康に保ってくれる作用を持つとされるビタミンUが含まれています。ビタミンCやビタミンUは熱に弱いという特性があるので、葉の柔らかい生食に向く春キャベツは、これらのビタミンを効果的に摂ることができます。